

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
1	宗谷線	宗谷本線活性化推進協議会	6.その他	さらに利用されるダイヤの構築研究	さらに利用しやすい、利便性を高めるダイヤの研究。
2	宗谷線	宗谷本線活性化推進協議会	5.駅の管理、活用	JR北海道との駅の維持管理および踏切についての意見交換状況取りまとめ	JR北海道との駅の維持管理および踏切についての意見交換状況共有。
3	宗谷線	宗谷本線活性化推進協議会	3.観光利用促進	宗谷線ステーションカード	駅の概要や駅周辺の観光地等を掲載した「宗谷線ステーションカード」を宗谷本線の利用者を対象に配布し、沿線自治体の観光地等の周知を図る。また、「駅を訪れた記憶がカードという形で手元に残る」ことにより、思い出を集めるという収集の楽しさを兼ね備えることにより、宗谷本線の利用を促進する。
4	宗谷線	宗谷本線活性化推進協議会	3.観光利用促進	観光列車運行に向けた研究・企画	R3年度より、国と北海道の支援により導入された観光列車(ラベンダー編成)が運用開始されることから、既存の観光列車車両(はまなす編成、山紫水明号)も含めて、利活用について研究する。研究結果をもとに、JR北海道への提案や旅行業者との連携などによる運行を検討する。
5	宗谷線	宗谷本線活性化推進協議会	3.観光利用促進	H100系ラッピングデザイン	令和4年度以降に導入が予定されているH100系車両に、宗谷線沿線をイメージしたラッピングを施し、地域住民に親しまれる車両を目指すとともに、沿線外からの観光客を呼び込む。
6	宗谷線	稚内市	1.普及啓発・意識醸成	広報紙による鉄道利用の呼びかけ	年に1回、公共交通利用促進の記事を広報紙へ掲載する。
7	宗谷線	稚内市	4.利用者への直接助成	高齢者へのJR回数券の交付	地区を限定して、1回につき100円の利用負担で乗車できる乗車証を交付する。(70歳以上が対象)
8	宗谷線	稚内市	1.普及啓発・意識醸成	宗谷線乗っとくキャンペーン	「ラベンター」編成又は「花たびそうや」号を撮影し、任意のSNSへ「#宗谷線乗っとく」をつけて投稿をした方にオリジナルカードを配布する。
9	宗谷線	稚内市・稚内市教育委員会	2.鉄道旅体験等	秋の歩こう会とのコラボ企画	稚内市教育委員会が実施している「歩こう会」と連携した企画で、稚内駅から豊富駅までをJRで移動し(出発時、宗谷線の歴史について講話)豊富駅から豊富温泉までウォーキングする企画を実施。
10	宗谷線	稚内市教育委員会	1.普及啓発・意識醸成	北方記念館ミニ企画展「稚内の鉄路-天北線の記憶-」	企画展を通じて、稚内の発展に寄与した鉄道の存在を見つめなおし、鉄道の維持・存続に向けた市民の機運を醸成。
11	宗谷線	稚内市・その他関係団体	1.普及啓発・意識醸成	宗谷線観光列車「花たびそうや」号に対するおもてなし等の対応	宗谷線観光列車「花たびそうや」号に対するおもてなし(ご当地キャラクター等によるお見送り、お出迎え、ノベルティの配布)
12	宗谷線	稚内市	1.普及啓発・意識醸成	観光列車「HOKKAIDOLOVE!ひとめぐり」号に対する車内販売やおもてなし等の対応	観光列車「HOKKAIDOLOVE!ひとめぐり」号に対する特産品車内販売の実施やおもてなし(ご当地キャラクター等によるお見送り、お出迎え)
13	宗谷線	稚内市	1.普及啓発・意識醸成	観光列車「レインボーエクスプレス」号に対する車内販売やおもてなし等の対応	観光列車「レインボーエクスプレス」号に対する特産品車内販売の実施やおもてなし(ご当地キャラクター等によるお見送り、お出迎え)
14	宗谷線	幌延町	1.普及啓発・意識醸成	町民乗車票販売協力	H28ダイヤ改正に伴う普通列車減便対策として、JR北海道と町の契約により、特急列車に低料金で乗車できる「町民乗車票」を発行。
15	宗谷線	幌延町	1.普及啓発・意識醸成	マイレール意識醸成	公共交通機関利用の呼びかけ 広報誌等による鉄道利用の呼びかけ
16	宗谷線	幌延町	1.普及啓発・意識醸成	・宗谷本線マイレール意識向上事業実行委員会設立展開	宗谷本線マイレール意識向上を目的に音威子府村と幌延町等で実行委員会を組織し宗谷本線利活用事業を推進する
17	宗谷線	幌延町	5.駅の管理、活用	拠点としての駅の活用	観光案内所・売店・飲食店等の設置 移住促進の相談コーナー、観光案内所、無料レンタサイクル、コーヒー等提供、町民乗車票販売
18	宗谷線	幌延町	5.駅の管理、活用	拠点としての駅の活用	駅舎等の整備・修繕等 R1年10月13日 南幌延駅還暦記念待合所お化粧直し会開催、R2年11月16日 糠南駅待合所補修工事 R4年6月30日 雄信内駅路盤不陸均し

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
19	宗谷線	幌延町	5.駅の管理、活用	無人駅維持管理	極端に利用の少ない無人駅の自治体維持管理
20	宗谷線	幌延町	3.観光利用促進	廃止駅利活用	極端に利用の少ない無人駅として廃止した2駅を活用した鉄道資料展示館開設による観光利用促進 R3年8月24日 廃止2駅舎移設工事
21	宗谷線	幌延町	1.普及啓発・意識醸成	地域の皆様と連携した取組の推進	秘境駅保全のための「ふるさと納税」創設、保全イベントの実施
22	宗谷線	幌延町	3.観光利用促進	地域の皆様と連携した取組の推進	パンフレットやHPの作成連携 観光パンフレットで町内各駅紹介
23	宗谷線	幌延町	6.その他	地域の皆様と連携した取組の推進	特産品・グッズ等の企画・販売 秘境駅RPグッズ販売、ふるさと納税返礼品化
24	宗谷線	幌延町	6.その他	地域の皆様と連携した取組の推進	地域住民等による鉄道グッズ制作販売
25	宗谷線	幌延町	1.普及啓発・意識醸成	地域の皆様と連携した取組の推進	官公庁における出張時の鉄道利用の取り組み 旭川・札幌出張時の原則鉄道利用促進
26	宗谷線	幌延町	2.鉄道旅体験等	地域の皆様と連携した取組の推進	「子ども鉄道旅体験in宗谷線」事業協力(R3は10月14日に実施) ※トカイ観光牧場トカイふれあい体験
27	宗谷線	幌延町	2.鉄道旅体験等	地域の皆様と連携した取組の推進	園児鉄道乗車体験 (R3は9月15日に実施、18名参加)、(R4は駅のホームで停車中の列車見学)
28	宗谷線	幌延町	5.駅の管理、活用	地域の皆様と連携した取組の推進	糠南駅クリスマスパーティー開催協力(地域おこし協力隊サポート) (R4は12月18日に実施 約90名参加)
29	宗谷線	幌延町	5.駅の管理、活用	地域の皆様と連携した取組の推進	チャリ・デ・秘境駅開催支援
30	宗谷線	幌延町	5.駅の管理、活用	駅周辺環境整備事業	問寒別駅で地域住民有志による花壇及びプランターを設置し駅周辺環境整備活動の実施
31	宗谷線	幌延町	6.その他	地域の皆様と連携した取組の推進	秘境駅キャラクターを活用して鉄道利用促進をPRする名刺作成予定
32	宗谷線	幌延町	6.その他	地域の皆様と連携した取組の推進	宅急便荷物の輸送など客貨混載実施
33	宗谷線	幌延町	6.その他	地域の皆様と連携した取組の推進	道北地域活性化団体による町内全8駅の記念きっぷ「北の駅訪問証」販売
34	宗谷線	幌延町観光協会	3.観光利用促進	幌延町名林公園まつり(秘境駅関連イベントの開催)	ほろのべ名林公園まつり内で、これまで実施してきた「秘境駅フェスタ」を融合した、『秘境駅トークショー』『秘境駅コーナー』を設定し、鉄道愛好家等への鉄道利用促進等を推進。
35	宗谷線	豊富町	5.駅の管理、活用	無人駅維持管理	極端に利用の少ない無人駅の自治体維持管理
36	宗谷線	豊富町	1.普及啓発・意識醸成	町民乗車票販売協力	H28ダイヤ改正に伴う普通列車減便対策として、JR北海道と町の契約により、特急列車に低料金で乗車できる「町民乗車票」を発行。

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
37	宗谷線	豊富町	1.普及啓発・意識醸成	マイレール意識醸成	公共交通機関利用の呼びかけ 広報誌等による鉄道利用の呼びかけ
38	宗谷線	豊富町	4.利用者への直接助成	高齢者へのJR回数券の交付	兜沼～豊富間を利用する際の「回数券」を交付
39	宗谷線	豊富町	4.利用者への直接助成	高校通学生への通学補助	豊富高校に通う高校生の通学定期補助
40	宗谷線	中川町	5.駅の管理、活用	駅舎維持管理事業	天塩中川駅、佐久駅の維持管理に要する経費
41	宗谷線	中川町	1.普及啓発・意識醸成	広報誌による鉄道利用の呼びかけ	鉄道利用促進を図る記事の掲載。
42	宗谷線	中川町	5.駅の管理、活用	天塩中川駅花壇整備	花壇を設置し花による駅の美化活動の実施
43	宗谷線	中川町商工会	1.普及啓発・意識醸成	中川町民乗車票発券事業(町からの受託事業)	町からの受託により、中川⇄名寄間の普通列車乗車券の運賃2,100円に10円を足した、2,110円で「特急列車 普通席」に乗れる町民限定特別切符を発券。
44	宗谷線	音威子府村	1.普及啓発・意識醸成	村広報誌による鉄道利用の呼びかけ	宗谷本線の利用やマイレール意識向上に関する記事の掲載。
45	宗谷線	音威子府村	3.観光利用促進	沿線観光名所の整備	北海道命名の地碑付近の車窓風景快適化の整備
46	宗谷線	音威子府村	5.駅の管理、活用	空き店舗空間活用等事業	旧キヨスク(空き店舗)スペースを、地域住民や有志グループとともに改修を実施し、村立高校生作品の展示ギャラリーや観光列車おもてなしのためのスペースとして活用
47	宗谷線	音威子府村	5.駅の管理、活用	地元産品活用支援事業	音威子府村交通ターミナル(音威子府駅)内の待合室ベンチを、地元工房産木製家具へ入れ替え、地域PRや村立高校PRを図るとともに、駅空間の魅力化を図る。
48	宗谷線	音威子府村	5.駅の管理、活用	地域バスとの接続連携	宗谷本線のダイヤ改正に合わせ、村内無料循環バス(地域バス)のダイヤ改正等の見直しを行い、二次交通との利便性向上を図る。
49	宗谷線	音威子府村	5.駅の管理、活用	鉄道利用者向けの駐車スペースの確保維持管理	音威子府村交通ターミナル(音威子府駅)横の村有地スペースを、パークアンドトレイン駐車場として活用し、鉄道利用者の利便性向上を図る。
50	宗谷線	音威子府村	5.駅の管理、活用	駅舎維持管理事業	ふるさと納税等を活用し、JR宗谷本線村内3駅(箴島駅、咲来駅、天塩川温泉駅)の維持経費確保と鉄路PRを行う
51	宗谷線	音威子府村・幌延町・中川町(宗谷本線マイレール意識向上事業実行委員会)	1.普及啓発・意識醸成	宗谷本線マイレール意識向上事業	宗谷本線へのマイレール意識の醸成を目指し、意識啓発や観光利用促進のポスターやタペストリー、シール等を作成し、沿線全市町村で配布および掲示を実施する。
52	宗谷線	音威子府村・幌延町・中川町(宗谷本線マイレール意識向上事業実行委員会)	1.普及啓発・意識醸成	宗谷本線の未来を語るワークショップ事業	宗谷本線沿線地域の住民マイレール意識向上の一環として、定期列車への試乗体験や秘境駅での乗降体験を実施する。あわせて、鉄道の利活用アイデアを話し合うワークショップやシンポジウムを開催する。
53	宗谷線	音威子府村・幌延町・中川町(宗谷本線マイレール意識向上事業実行委員会)	3.観光利用促進	宗谷本線定期列車観光利活用事業	宗谷本線の定期列車(普通列車)の観光利活用の一環として、沿線ご当地の弁当等を事前にスマートフォン等から予約決済し、当日に駅や近隣で受け取ることができるサービスのモニター事業を実施する。
54	宗谷線	音威子府村教育委員会	1.普及啓発・意識醸成	観光列車を通じた生涯学習活動	観光列車おもてなし等を通じ、地域とのかかわりや社会経験の場づくりの企画。地元小中学生による記念品作成と乗客への配布や、沿線からのお見送りを実施する。

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
55	宗谷線	音威子府村 音威子府村若手まちづくりグループnociw*	1.普及啓発・意識醸成	鉄道資料室の利活用	音威子府村交通ターミナル内「天北線資料室」において、宗谷本線での観光列車に関する取り組みの様子を広く周知するとともに、将来に向けた前向きな議論やマイレール意識の向上を目指す。鉄道写真の企画展示や展示品入れ替え等を行い、鉄道資源の価値魅力の普及を行う。
56	宗谷線	音威子府村若手まちづくりグループnociw*	6.その他	宗谷本線の新たな鉄道資源活用(鉄道オープンアクセス)に向けた研究	風っこそうやを契機とした、鉄道のオープンアクセスや小型私有気動車を通じた新たな観光列車等による、地域振興に関する研究調査活動の実施
57	宗谷線	音威子府村若手まちづくりグループnociw*	1.普及啓発・意識醸成	#頑張れ宗谷本線	マイレール意識向上を目指し、キャッチフレーズ「#頑張れ宗谷本線」を中心とした、ポスター作成及び無償配布や各種企画の展開。沿線公共施設や駅などに掲示
58	宗谷線	音威子府村若手まちづくりグループnociw*	1.普及啓発・意識醸成	地域オリジナル鉄道グッズの試作販売	音威子府駅や観光列車に関する試作グッズの作成及び販売。鉄道をキーとした特産品販売やふるさと納税返礼品による、波及効果に関する研究
59	宗谷線	音威子府村若手まちづくりグループnociw*	5.駅の管理、活用	村内全駅での花いっぱい運動	音威子府村村内全4駅にて、花壇及びプランターを設置し花による駅の美化活動の実施
60	宗谷線	名寄市	1.普及啓発・意識醸成	通勤・出張等での鉄道を含めた公共交通利用促進	通勤・出張等での鉄道を含めた公共交通利用の呼びかけ
61	宗谷線	名寄市	1.普及啓発・意識醸成	公共交通機関利用の呼びかけ	広報誌等による鉄道利用の呼びかけ
62	宗谷線	名寄市	1.普及啓発・意識醸成	駅前の整備、活用	駅舎前に花壇を設置する取り組み
63	宗谷線	名寄市	6.その他	鉄道グッズの販売	鉄道グッズのふるさと納税返礼品化
64	宗谷線	名寄市	5.駅の管理、活用	名寄市管理駅の維持補修	名寄市維持管理駅(日進駅、智北駅、名寄高校駅(R4～))の維持補修作業を実施
65	宗谷線	名寄市	1.普及啓発・意識醸成	宗谷線フォトコンテスト写真展	交流自治体である東京都杉並区にて、「宗谷本線活性化推進協議会」で実施した、「宗谷線フォトコンテスト」の写真の展示する写真展を開催する。
66	宗谷線	名寄市	6.その他	名寄高校駅設置事業	「東風連駅」を名寄高等学校に近い場所へ移設し「名寄高校駅」として設置することで、利用者の利便性を高め、利用促進を図る。
67	宗谷線	士別市	1.普及啓発・意識醸成	公共交通機関利用の呼びかけ	広報誌等による鉄道利用の呼びかけ
68	宗谷線	士別市	6.その他	駅前広場へのバス停関連設備の設置	JR士別駅前広場へ、市内路線バスの停留所を移設。合わせて、バスロケーションシステムを導入し、利便性向上に努めた。
69	宗谷線	士別市	6.その他	JR利用実態調査	士別駅、多寄駅、瑞穂駅における乗降客数調査の実施 ※年2回(6月25日、11月12日)
70	宗谷線	士別翔雲高校	1.普及啓発・意識醸成	利用促進ポスター作成	高校生がポスターを作成し、通学駅等に掲示。
71	宗谷線	和寒町	4.利用者への直接助成	JR利用促進事業	高校生の通学手段のJR利用定期券の3分の1補助のほか、塩狩観光促進のために多くの補助などを実施。
72	宗谷線	和寒町	3.観光利用促進	JR塩狩駅存続事業	「塩狩峠」や「JR塩狩駅」は全国的にも知名度が高いことから、廃止提案のあった塩狩駅を存続し、費用については「ふるさと納税」を活用しながら、塩狩駅の利用促進と塩狩峠への誘客をめざす。

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
73	宗谷線	和寒町	3.観光利用促進	塩狩峠周辺活用事業	全国的に有名な塩狩峠やJR塩狩駅により多くの人に足を運んでもらえるよう、桜の植樹や施設周辺の整備などを行う。
74	宗谷線	剣淵町	1.普及啓発・意識醸成	公共交通機関利用の呼びかけ	広報誌等による鉄道利用の呼びかけ
75	宗谷線	剣淵町	1.普及啓発・意識醸成	駅前の整備、活用	駅舎前に花のプランターを設置する取り組み
76	宗谷線	剣淵町観光協会	3.観光利用促進	絵本の里駅前イベント事業(仮)	鉄道利用促進のため、剣淵駅前広場や駅前通りにおいてJRの時間に合わせイベントを行う。
77	宗谷線	剣淵町	6.その他	鉄道グッズの販売	鉄道グッズのふるさと納税返礼品化
78	宗谷線	和寒町	1.普及啓発・意識醸成	公共交通機関利用の呼びかけ	広報誌等による鉄道利用の呼びかけ。
79	宗谷線	和寒町	5.駅の管理、活用	駅の環境美化	JR和寒駅、JR塩狩駅を、お盆休み前に、町職員親睦会による駅舎の清掃、周辺の草刈のボランティア作業を行い、来町者や利用者に気持ち良く利用してもらう取り組み。
80	宗谷線	剣淵町	4.利用者への直接助成	通学補助事業	剣淵高校通学生への通学補助(1年定期券の2分の1の額)
81	宗谷線	美深町	4.利用者への直接助成	鉄道利用者助成事業	町外から美深高校に通学する生徒への通学補助
82	宗谷線	美深町	5.駅の管理、活用	業務委託の実施	美深駅での切符の販売(美深町観光協会に業務を委託)
83	宗谷線	美深町	1.普及啓発・意識醸成	町広報誌を活用した鉄道利用促進	町広報誌に鉄道利用促進の記事を掲載し、利用を呼び掛ける
84	宗谷線	美深町	6.その他	利用の少ない無人駅の維持管理	JRが廃止を決めた利用の少ない無人駅を維持するため、町と地域自治会が連携して維持管理を実施
85	宗谷線	美深町観光協会	5.駅の管理、活用	鉄道模型の設置	美深駅に鉄道模型を設置し、駅の利用を高めるとともに、鉄道への関心を高める
86	宗谷線	比布町・比布町観光協会	3.観光利用促進	駅舎内に交流スペースの設置及びカフェ営業	比布駅内に交流スペースの設置及びカフェ営業を行い、地域の拠点として駅を活用。
87	宗谷線	比布町	5.駅の管理、活用	冬季における駅前の装飾	比布駅舎及び駅前立木に冬季間イルミネーションを設置し、駅の賑わいを創出。
88	宗谷線	比布町	3.観光利用促進	ポケモンマンホールの設置による駅舎利用	比布駅前広場に設置のポケモンマンホールを町で管理。町や観光客等がSNSでマンホールについて発信を行い、駅舎やJRの利用促進を図る。
89	宗谷線	比布町観光協会	3.観光利用促進	地元限定宗谷本線グッズの販売	比布駅内で地元限定宗谷本線グッズを販売し、観光需要の創出を図る。
90	宗谷線	比布町	5.駅の管理、活用	駅舎等の自治体による維持管理	蘭留駅を地元自治体で管理し、地域住民を中心とした鉄道利用の促進を実施。

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
91	宗谷線	比布町	1.普及啓発・意識醸成	総合公共交通時刻表配布	町内を走行する公共交通(JR・道北バス・町営サービスバス)の時刻表を町広報紙に折り込みし、全世帯に配布(年2回)する事により、公共交通の利用促進を図る。
92	宗谷線	比布町	3.観光利用促進	びっふ駅マルシェ	駅前広場でステージイベントなどを開催。JR利用による来場者には、プレゼントの配布(先着50名)
93	宗谷線	比布町	3.観光利用促進	町営サービスバスの運行	比布駅からスキー場・遊湯びっふを結ぶ町営サービスバス(無料)を運行し、鉄道利用の促進を図る。
94	宗谷線	比布町	5.駅の管理、活用	Free Wi-Fiの提供	比布駅へ利用者の利便性向上のためFree Wi-Fiを提供
95	宗谷線	まちづくり稚内(駅管理者)極地研究所	5.駅の管理、活用	冬季における駅前の装飾	複合駅施設(キタカラ)の管理をしているまちづくり稚内がイルミネーションなどの装飾を行っている。極地研究所稚内支部でかまぐらの作成をしている。
96	宗谷線 石北線 富良野線	旭川市	1.普及啓発・意識醸成	広報誌を活用した住民周知	公共交通の課題を知らせるとともに、鉄道の利用促進を図るため広報誌を活用した住民周知を実施。
97	宗谷線 石北線 富良野線	旭川市	2.鉄道旅体験等	公共交通利用促進イベント	JR乗車イベントやJR利用ツアーの実施。(利用促進広告等も含む) 情報誌への広告掲載, JRイベントへの協力のみ
98	宗谷線 石北線 富良野線	旭川市	4.利用者への直接助成	駅前広場駐車場との連携	駅前広場駐車場との連携による利用環境の向上
99	宗谷線 石北線 富良野線	旭川市	4.利用者への直接助成	鉄道利用者助成事業	維持困難線区の利用促進を目的に、団体で助成対象線区を利用する場合、きっぷ購入費の一部を助成
100	宗谷線 石北線 富良野線	旭川市	6.その他	JR利用実態調査	旭川駅における乗降客数調査の実施
101	宗谷線 石北線 富良野線	旭川市	1.普及啓発・意識醸成	利用促進グッズの製作	各種事業実施時に利用促進を呼びかけるためのグッズの製作
102	宗谷線 石北線 富良野線	旭川市	5.駅の管理、活用	旭川駅の利用促進事業	旭川駅に誰もが自由に弾くことができるピアノを設置し、くつろぎと賑わいの空間づくりを通して、JR利用の促進を図ることを目的に実施
103	宗谷線 石北線 富良野線	旭川市	3.観光利用促進	ノバルティ配布	利用促進に向け、ロイヤルエクスプレスや観光列車乗客にノバルティを配布する。
104	宗谷線 石北線 富良野線	旭川市	2.鉄道旅体験等	公共交通利用促進イベント	市内駅マップを活用しクイズラリーなどのイベントを実施する。
105	宗谷線 石北線 富良野線	旭川市	3.観光利用促進	広域プロモーション活動の実施	札幌駅等での宣伝(ポスター等の掲出・プロモーション)
106	宗谷線 石北線 富良野線	旭川市	3.観光利用促進	鉄道利用モデルコースチラシ作成	石北線と宗谷線と富良野線のモデルコースをチラシにイベントや施設で配布する。
107	石北線 宗谷線	旭川市	3.観光利用促進	鉄道利用促進動画の作成	石北線と宗谷線のPR動画を作成し公開することで沿線の魅力を全国へ発信する。
108	石北線	旭川市	3.観光利用促進	鉄道利用PRイベント	石北線全線開通90周年を記念し、石北線沿線(上川地域)4市町のご当地キャラクターによるPRグッズの配布と鉄道利用の呼びかけ。

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
109	石北線	上川町	4.利用者への直接助成	上川高校通学費助成事業	町内の高校へ通学する生徒の通学費の補助。
110	石北線	愛別町	1.普及啓発・意識醸成	町広報紙を活用した住民周知	鉄道の利用促進を図るため広報紙を活用した住民周知を実施。
111	石北線	愛別町	3.観光利用促進	イベント時の駅からの無料シャトルバスの運行	町内の一大イベントである「きのこの里フェスティバル」時に愛別駅からの無料シャトルバスを運行。
112	石北線	愛別町	4.利用者への直接助成	児童生徒入学通学応援事業	町外の高等学校へ通学する高校生に対し、交通費相当額の一部助成を実施。
113	石北線	愛別町	5.駅の管理、活用	駅舎周辺の環境整備	公区及び高校生、町による愛別駅舎周辺の草刈り、清掃、駐輪場屋根の雪下ろし等を実施。
114	石北線	愛別町	3.観光利用促進	石北線利用促進イベントの開催	沿線自治体と連携した各種イベント等の開催
115	石北線	当麻町	3.観光利用促進	当麻駅開駅100周年記念事業	令和4年11月4日に当麻駅開駅100周年を迎えるにあたり、記念事業を開催する。
116	石北線	当麻町	1.普及啓発・意識醸成	町広報紙での公共交通利用啓発	町広報紙に公共交通の利用促進に関する記事を掲載。
117	石北線	上川町	3.観光利用促進	石北線利用促進イベントの開催	沿線自治体と連携した各種イベント等の開催及び上川町ふる里まつりの駅前開催に伴う連携
118	石北線	上川町	6.その他	バスとの駅との相互連携	コミュニティバスをJRの出発時刻と連動させ、JRの利用促進を図る。
119	石北線	上川町	1.普及啓発・意識醸成	町広報誌を活用した利用促進記事の掲載	鉄道利用促進を図る記事の掲載。
120	富良野線	富良野線連絡会議	1.普及啓発・意識醸成	富良野線鉄道フォトコンテスト	富良野線をテーマとしたフォトコンテストを実施, 富良野線の魅力を全国に発信する。
121	富良野線	富良野線連絡会議	1.普及啓発・意識醸成	ぬりえ募集イベント	沿線市町の幼稚園, 保育園児を対象に列車のぬり絵を募集。
122	富良野線	富良野線連絡会議	2.鉄道旅体験等	鉄道施設子ども見学ツアー	沿線市町の小学生を対象にJR旭川駅やJR旭川運転所の見学を行う。
123	富良野線	富良野線連絡会議	3.観光利用促進	JR富良野線連絡会議オリジナルグッズ作成	フォトコンテストを活用したJR富良野線連絡会議オリジナルグッズを作成し、イベントなどで配布することで利用促進を図る。
124	富良野線	美瑛町観光協会	6.その他	美遊バス	富良野・美瑛エリアでの観光列車の運行に併せ、観光地を巡る周遊バスを運行。
125	富良野線	上富良野町	1.普及啓発・意識醸成	町広報誌を活用した利用促進記事の掲載	鉄道利用促進を図る記事の掲載。
126	富良野線	上富良野町	3.観光利用促進	富良野線全通120年関連行事	・特別観光列車「山紫水明号」の歓迎(ゆるきゃら「らべとん」と園児による出向かえ・見送り、特製かみふらのポーク丼のふるまい) ・山紫水明号乗客へのプレゼント(ラベンダー香り袋、特別列車とタイアップしたノベルティ)

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
127	富良野線	上富良野町	4.利用者への直接助成	鉄道利用者助成事業	通学定期への助成
128	富良野線	上富良野町 かみふらの十勝岳観光協会	3.観光利用促進	外国人への通訳対応	上富良野駅に観光案内所を設置し、通訳の配置、通訳機器の導入
129	富良野線	上富良野町	3.観光利用促進	イベント時の駅からの無料シャトルバスの運行	町内で開催される時にJR上富良野駅からの無料シャトルバスを運行。
130	富良野線	上富良野町	3.観光利用促進	二次交通の充実	JR上富良野駅から十勝岳温泉行き町営バスの早朝便を臨時運行し、利便性の向上、利用促進を図る。
131	富良野線	中富良野町	4.利用者への直接助成	鉄道利用者助成事業	通学定期への助成
132	富良野線	中富良野町	3.観光利用促進	中富良野駅観光案内所の設置	観光案内所の運営(なかふらの観光協会に対応)
133	富良野線	中富良野町	1.普及啓発・意識醸成	行事等での鉄道利用呼びかけ	ノロッコ号乗車呼びかけ
134	富良野線	中富良野町	1.普及啓発・意識醸成	広報誌等を活用した住民周知	鉄道の利用促進を図るため広報紙において鉄道利用について周知。町イベント等のポスターを駅舎に掲示。
135	富良野線	中富良野町	1.普及啓発・意識醸成	官公庁、域内事業所等による出張等での鉄道利用促進	中富良野町職員の札幌への出張する債のJR利用を基本
136	富良野線	中富良野町	3.観光利用促進	駅構内装飾と利用客アンケート	駅構内に掲示していた案内掲示と注意喚起を新しく作成して掲示(日本語・英語・中国語)。駅構内に掲示していた風景写真を新たに撮影し、写真の入替え。ロッカーの使用方法的の掲示と、木目調シートを貼り優しい雰囲気。
137	富良野線	美瑛町	4.利用者への直接助成	鉄道利用者助成事業	美瑛高等学校通学生への通学費用の助成
138	富良野線	美瑛町	1.普及啓発・意識醸成	町職員JR利用の推奨	単身札幌出張の際の、JR利用の推奨(町職員)
139	富良野線	美瑛町	1.普及啓発・意識醸成	広報誌等を活用した住民周知	JR富良野線利用促進係の情報などを広報誌、ホームページ、フェイスブック、インスタグラムを活用し住民及び外部に発信。
140	富良野線 根室線	ふらの観光協会	3.観光利用促進	JR北海道周遊パス利用者への特典	「北海道レールパス」「ジャパンレールパス」「ふらの・びえいフリーきっぷ」「ラベンダーフリーパス」を店舗等で提示すると割引などの特典
141	富良野線 根室線	富良野市	1.普及啓発・意識醸成	広報誌等を活用した住民周知	鉄道の利用促進を図るため広報誌やホームページを活用した住民周知を実施。
142	富良野線 根室線	富良野市	1.普及啓発・意識醸成	時刻表配布	JR根室線・富良野線、市内路線バスや旭川空港行きバスの時刻表を住民等に配布
143	根室線	南富良野町	5.駅の管理、活用	駅の環境美化	幾寅駅舎の清掃及び駅前花壇整備
144	根室線	南富良野町	1.普及啓発・意識醸成	町広報紙での公共交通利用啓発	広報誌に地元小学生によるJR体験乗車記事を掲載

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
145	根室線	南富良野町	1.普及啓発・意識醸成	時刻表の掲載	HP等での時刻表の掲載
146	根室線	幾寅婦人会・まちづくり観光協会	5.駅の管理、活用	駅を活用したイベント	駅舎内にて、「故 高倉 建」さんの命日にしのぶ会を開催(訪問者へのおもてなし)
147	根室線	南富良野町	1.普及啓発・意識醸成	根室線PR動画の配信	HPで、根室本線PR動画配信
148	根室線	南富良野町	3.観光利用促進	鉄道イベント参加者への特典	富良野鉄道未来の会主催鉄道イベント参加者へ幌舞駅記念きっぷを配布(南富良野町後援事業)
149	根室線	占冠村	1.普及啓発・意識醸成	公共交通利用啓発	HPで根室本線PR動画配信・フォトコンテスト作品募集
150	根室線	根室本線対策協議会	1.普及啓発・意識醸成	小中学校で実施するJR利用への運賃助成	根室本線対策協議会構成市町村に在住もしくは通勤・通学する方でJR根室本線(滝川～新得間)を利用した乗車体験等のJR乗車運賃を助成する。
151	根室線	根室本線対策協議会	1.普及啓発・意識醸成	鉄道フォーラムの開催	地域の公共交通を地域住民とともに考えるため、鉄道フォーラムを開催する。
152	根室線	根室本線対策協議会	1.普及啓発・意識醸成	根室線フォトコンテンツの実施	JR根室線の魅力を再認識し、利用促進と沿線地域活性化を図るため、JR根室線の鉄道のある風景・四季を納めたフォトコンテストを開催する。
153	根室線	根室本線対策協議会	1.普及啓発・意識醸成	観光マップの更新	平成30年度に作成した根室線の「見どころMAP」を更新し、フォトコンテスト入賞作品の撮影場所をおすすめ撮影スポットとして掲載する。
154	根室線	滝川市	1.普及啓発・意識醸成	ホームページを活用した住民周知	鉄道の利用促進を図るためホームページを活用した住民周知を実施。
155	根室線	滝川市	1.普及啓発・意識醸成	行事等での鉄道利用	小学校における乗車学習の呼びかけを実施。
156	根室線	砂川市	6.その他	予約型乗合タクシー運行	路線バス及び都市間高速バス、JR函館本線と接続しやすい予約型乗合タクシーを運行。
157	根室線	芦別市	1.普及啓発・意識醸成	マイレール意識醸成	広報誌における利用促進特集等。
158	根室線	芦別市	3.観光利用促進	観光利用	JRを利用してイベントへの参加を促すため、市観光ホームページにJRの利用方法を掲載する。
159	根室線	芦別市	1.普及啓発・意識醸成	都市間移動時の利用促進	市職員の出張利用
160	根室線	芦別市	5.駅の管理、活用	駅の環境美化の取組	芦別駅前花壇整備
161	根室線	芦別市	4.利用者への直接助成	通学定期購入に係る助成	公共交通機関を利用して通学する場合の通学定期旅客運賃の一部助成
162	根室線	芦別市	5.駅の管理、活用	Free Wi-Fiの提供	芦別駅へ利用者の利便性向上のためFree Wi-Fiを提供

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
163	根室線	芦別市	5.駅の管理、活用	駅の環境美化の取組	市内小学校の児童によるごみ拾い等のボランティアを実施
164	根室線	芦別市	3.観光利用促進	駅舎内に観光歓迎ポスター掲示	・芦別市地域おこし協力隊が市内各駅施設等を描写した観光歓迎ポスターを掲出し、協力隊のSNSで発信することでポスター観覧等を目的とした利用促進を図る。 ・市内高校生が考案したゆるキャラを使用し作成した歓迎ポスターを掲出し利用客にPR。
165	根室線	芦別市	3.観光利用促進	日本遺産を活用した利用促進	JRヘルシーウォーキング×炭鉄港コラボを実施
166	根室線	赤平市	1.普及啓発・意識醸成	都市間移動時の利用促進	市職員の出張利用
167	根室線	赤平市	1.普及啓発・意識醸成	鉄道乗車体験学習	市内小学校において、赤平駅から近隣駅往復の鉄道乗車体験学習を実施。
168	根室線	赤平市	4.利用者への直接助成	高等学校等通学費等支援	高校等通学費等の負担軽減を図るため支援金を交付
169	根室線	新得町	1.普及啓発・意識醸成	新得町総合公共交通時刻表配布	町内を走行する公共交通(JR・都市間バス・路線バス・コミュニティバス)の時刻表を町広報誌に折り込みし、全世帯に配布する事により、公共交通の利用促進を図る。
170	根室線	新得町	5.駅の管理、活用	駅の利便性向上のための取組	外国人観光客が多く訪れる新得駅へWi-Fi環境を提供し、新得駅の利便性を向上させる。(年間維持費247千円)
171	根室線	新得町	5.駅の管理、活用	新得駅前周辺再整備計画	新得駅利用者の利便性を向上させるため駅前広場の実施設計を行う。
172	根室線	新得町	1.普及啓発・意識醸成	広報誌・HPでの利用促進特集等	広報誌・HPに根室線の沿線風景などのJRの利用促進特集等を掲載し、鉄道の利用促進を図る。
173	根室線	新得町	5.駅の管理、活用	トイレ整備	バリアフリーに配慮した一部商工会所有トイレを駅利用者が利用する事により、多様な利用者ニーズに対応する。
174	根室線	新得町	5.駅の管理、活用	お客様向け駐車場の整備	無料駐車場を確保し、パーク&トレインに土地を活用し、新得駅の利用増を図る。
175	根室線	花いっぱい運動推進委員会	5.駅の管理、活用	新得駅周辺花壇整備	来訪者へのおもてなしとして、駅周辺の環境美化を図り、新得駅周辺の花壇に植花を実施。
176	根室線	新得町観光協会	3.観光利用促進	駅周辺観光促進事業	鉄道を利用した来訪者を呼び込む取り組みとして、駅前イルミネーション事業を実施
177	根室線	新得町商工会	5.駅の管理、活用	新得ステラステーション運営	キオスク跡地を活用し、飲食物販売、特産品販売、旅行客の手荷物預かり、観光案内を実施
178	根室線	新得町商工会	3.観光利用促進	街中賑わい創出事業	鉄道を利用した観光客誘致のため、地元町民と観光客が交流できる、賑わいを取り戻すための各種イベントを実施
179	石北線	オホーツク圏活性化期成会石北本線部会	3.観光利用促進	特急列車内における車内販売事業	特急列車利用のお客様に沿線地域の魅力を発信するため、オホーツク地域の特産品を期間限定で販売。
180	石北線	オホーツク圏活性化期成会石北本線部会	1.普及啓発・意識醸成	シンポジウム等の開催	鉄道の維持・存続のため、地域住民のマイレール意識の醸成を図るフォーラムを開催する。

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
181	石北線	オホーツク圏活性化期成会石北本線部会	1.普及啓発・意識醸成	JR北海道応援HPの拡充	北海道鉄道活性化協議会HPと連携し、広域連携事業の取組や石北本線沿線自治体等の独自に行った取組の紹介や各種イベントの告知など、情報発信をHPやSNSにて行う。
182	石北線 釧網線	網走市	4.利用者への直接助成	鉄道を利用する観光客の誘客に向けた取り組み	JR北海道が発行する「ひがし北海道フリーパス」により鉄道を利用し、かつ網走市内宿泊施設を利用する宿泊客に対し、料金の一部を助成。
183	石北線 釧網線	網走市	4.利用者への直接助成	JR乗車運賃等への助成	住民のマイレール意識醸成に向け、乗車機会の拡大を図るため、次の旅行に対して乗車運賃を助成。 ①市内幼稚園・保育園等が実施する、JRを利用した遠足(汽車遠足)に対し、乗車料金等の全額を助成。 ②網走市内の駅を発着駅として対象線区を行き来する5名以上の小旅行に対し、乗車料金等の全額または半額を助成。 ③小中学校の学校活動での利用、中学校の部活動での利用に、乗車料金等の全額または半額を助成。 ④高校の部活動での利用に、乗車料金等の全額または半額を助成。
184	石北線 釧網線	網走市	1.普及啓発・意識醸成	マイレール意識醸成に向けた市民周知	網走駅に情報コーナーを設置し、JR北海道問題や利用促進を周知。
185	石北線 釧網線	網走市	4.利用者への直接助成	流氷物語号の魅力向上に向けた取組	流氷観光シーズンに釧網本線で運行される「流氷物語号」で、魅力向上のための取組を行う市民団体の経費の一部を助成。
186	石北線 釧網線	網走市	1.普及啓発・意識醸成	鉄道の維持存続に向けた取り組みの周知・意見交換	地域住民にJR北海道問題に対する市の考えや維持存続に向けた取り組み例を説明し、意見交換を実施。
187	石北線 釧網線	網走市	5.駅の管理、活用	駅の利便性向上のための取り組み	鉄道を利用した観光客の満足度、駅の利便性の向上を図るため、外国人観光客が多く訪れる北浜駅へWi-Fi環境を提供(年間維持費74千円)
188	石北線 釧網線	網走市	5.駅の管理、活用	駅での観光案内の取り組み	鉄道を利用する観光客の満足度、利便性の向上を図るため、網走駅構内にて観光案内業務を実施。
189	石北線 釧網線	網走市	1.普及啓発・意識醸成	鉄道の維持存続に向けた気運を醸成する取り組み	個人・企業・団体から、JRを応援する行動や声(JR北海道応援宣言)を募集し、寄せられた宣言を広く市内外に発信することで、マイレール意識の醸成や路線存続に向けた気運を高めていく。
190	石北線 釧網線	網走市	1.普及啓発・意識醸成	鉄道の賑わいを創出する取り組み	鉄道の賑わいの創出や利用促進を図るため、鉄道の振興に資する活動をする方への補助制度を活用し、市民団体等の創意による自発的な活動を促す。
191	石北線 釧網線	網走市	5.駅の管理、活用	駅の空スペースの活用	網走市観光協会、網走市観光協会DMOと市観光課が、網走駅の空スペースに事務所を開設し、アクションプランに基づく駅の空き室の利活用を図る。
192	石北線 釧網線	網走市	4.利用者への直接助成	利用促進に係る市民団体への助成	観光列車等の利用促進や、駅装飾等のにぎわいの創出に取り組む市民団体等への助成の検討
193	釧網線	MOTレール倶楽部	3.観光利用促進	コンテンツツーリズムによる鉄道の利活用	釧網本線沿線などが舞台となったテレビゲームと釧網本線冬の観光列車「流氷物語号」のコラボレーションなどによる誘客促進及び鉄道の利活用を実施
194	釧網線	オホーツクSea to summit 実行委員会 (網走市・小清水町)	6.その他	イベントにおける臨時列車の運行	オホーツクSea to summitにおいて、参加者の網走駅から浜小清水駅への移動で臨時列車の運行を実施 ※令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響でイベント中止
195	石北線	北見市	4.利用者への直接助成	JR石北本線利用促進活動に対する補助金	JR石北本線の利用促進及びマイレール意識の醸成を図るため、北見市に住所を有している団体が実施するJR石北本線の利用促進等に資する活動に対し、その経費の一部を補助。
196	石北線	北見市	4.利用者への直接助成	JR石北本線乗車運賃助成	北見市内の幼稚園・保育園等が実施する汽車遠足等に対するJR運賃助成
197	石北線	北見市	5.駅の管理、活用	北見駅周辺の空きスペースを活用した誘客事業	誘客を目的とし、空きスペースを利用した駅構内や周辺のにぎわいづくりための事業を行う。

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
198	石北線	北見市	4.利用者への直接助成	JR乗車運賃等への助成	JR北海道及び旅行会社等が造成する、北見市内の駅での乗降を含む旅行商品に対し、料金の一部を助成。(道内向け及び道外・インバウンド向け)
199	石北線	北見市	1.普及啓発・意識醸成	マイレール意識の醸成事業	広報誌等を活用し、マイレール意識醸成に向けた市民周知を行う。
200	石北線	北見市	1.普及啓発・意識醸成	YouTube掲載用石北本線PR動画の作成	フォーラム開催に代わり、非接触形式(YouTube)によるマイレール意識の醸成及び、広く石北本線をPRする。
201	石北線	北見市	2.鉄道旅体験等	ミステリートレイン2022	北見駅を発着とし、端野コースと留辺蘂コースを設定。謎を解きながら乗車体験をする自由参加型イベントを実施する。
202	石北線	北見市	6.その他	観光列車のおもてなし	東急㈱とJR北海道が運行する豪華観光列車「THE ROYAL EXPRESS」及びJR北海道が運行する「HOKKAIDO LOVE! ひとめぐり号」の北見駅での旗振り等のおもてなしを行う。
203	石北線	北見市	5.駅の管理、活用	JR北見駅クリスマスイベント	JR北見駅にクリスマスツリーを設置し、駅を訪れた人にメッセージカードを記入してもらい飾り付けてもらう。期間中、JR北見駅できっぷ又は入場券を購入した人を対象にクロスワードカードを配布する。12/25にクリスマスイベントとして、JR北見駅に訪れた人とご当地キャラクラミントくんとの写真撮影会と小学生以下を対象としたくじを実施する。
204	石北線	遠軽町	1.普及啓発・意識醸成	広報えんがるによるJR関係記事の掲載	H29.7月号特集「乗らなければなくなる石北本線」2ページ、H29.8月号講演会案内、わがまちご当地入場券 H30.1瓦版(臨時発行)JR問題特集号カラー両面、H30.6JR利用促進キャンペーン周知 H30.7JR利用促進キャンペーン周知、R1.6北海道公共交通ロゴマーク、町民団体鉄道利用助成、町外者鉄道利用助成、鉄路維持に関するフォーラムの周知、R1.8北海道レールエールキャンペーン2019、R2.1遠軽町公共交通利用ガイド発行の周知、R2.8ロイヤルエクスプレス、車内販売、町民団体鉄道利用助成、町外者鉄道利用助成、R3.3ダイヤ改正、R3.8ロイヤルエクスプレス、鉄道利用助成制度、車内販売、R3.9石北線集中メンテナンスに伴う運休・バス代行輸送、R3.10HOKKAIDO LOVE!ひとめぐり号、特急大雪運休、R4.1ラベンダー編成運行、R4.7鉄道利用助成制度、車内販売、R4.8ザ・ロイヤルエクスプレス、R4.9ザ・ロイヤルエクスプレスおもてなし事業、R4.10HOKKAIDO LOVE!ひとめぐ
205	石北線	遠軽町	1.普及啓発・意識醸成	遠軽町公共交通利用ガイドの製作	鉄道、バス等の地域公共交通の利用促進に資するマップ及び時刻表を作成し、全戸配布する。
206	石北線	遠軽町	4.利用者への直接助成	遠軽高等学校通学者等助成事業	遠軽高等学校に町外(湧別町及び佐呂間町を除く)から通学する生徒の通学費等の一部を助成する。
207	石北線	遠軽町	5.駅の管理、活用	瀬戸瀬駅の維持管理費用の負担	利用の少ない駅とされた瀬戸瀬駅の維持管理費について、町が負担し維持する。
208	石北線	遠軽町・石北本線利用促進協議会	4.利用者への直接助成	団体利用促進助成事業	5人以上の町民による鉄道利用に対し、切符購入額の半額(3万円上限)を助成する。
209	石北線	遠軽町・石北本線利用促進協議会	4.利用者への直接助成	町外者利用促進助成事業	町外から遠軽町に鉄道で来町し、町内のホテル・旅館等を利用した方に片道2千円、往復4千円助成を行う
210	石北線	遠軽町・石北本線利用促進協議会	6.その他	石北本線全線開通90周年記念イベント	地元ハロウィーンイベントと共催し、JR遠軽駅とメトロプラザを中心に、特急大雪出発式やキッチンカーによる「遠軽駅マルシェ」、90周年記念バッチ作製、列車に乗車して来場された方に、会場内で利用できる助成券などを実施した。
211	石北線	大空町	4.利用者への直接助成	JR石北本線利用者に対する助成	JR石北本線の利用促進を図るため、大空町に住所を有している方に対し、JR石北本線の旅客運賃の補助を行う。
212	石北線	大空町	1.普及啓発・意識醸成	マイレール意識の醸成	広報誌等を活用した鉄道利用の呼びかけを行うため、助成制度の紹介を行う。
213	石北線	大空町	4.利用者への直接助成	JR北海道フリーパス等利用助成金	大空町に住所を有している方に対し、JR北海道が発券しているフリーパス等の購入に対し、助成を行う。

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
214	石北線	大空町	1.普及啓発・意識醸成	JR北見駅・JR貨物見学ツアー	大空町の小学生を対象にJRに対する意識の醸成を図るため北見駅等の見学会を行う。
215	石北線	一般財団法人 大空町青少年育成協会〔大空町〕	5.駅の管理、活用	JR北海道 北の大地の入場券の受託販売	鉄道利用促進策の一環としてJR北海道が作成、販売を開始した「北の大地の入場券」の販売を無人駅である女満別駅舎内に構える女満別図書館で販売(女満別図書館の指定管理者が受託)。
216	石北線	美幌町	1.普及啓発・意識醸成	JR関連記事の掲載	広報誌等を利用した鉄道利用の呼びかけ ・JR北海道からのお知らせ ・鉄道ミニ情報の掲載
217	石北線	美幌町	2.鉄道旅体験等	公共交通の利用促進	行事等での鉄道利用の呼びかけ ・小学校の校外学習での利用 ・町立保育園による列車利用(美幌保育園及び東陽保育園による施設見学) ・子どもちょっと体験教室による列車利用
218	石北線	美幌町	1.普及啓発・意識醸成	石北線等鉄道の魅力発信	石北線等鉄道カレンダーの作成及び販売(美幌観光物産協会)
219	石北線	美幌町	5.駅の管理、活用	美幌駅及び周辺の管理及び整備	①JR乗車券の販売(専用窓口の設置) ②美幌駅及び周辺への花の植栽活動の実施(美幌町フラワーマスター連絡協議会など) ③地元企業による駅周辺施設、駅前広場の修繕・清掃 ④美幌高校生による写真撮影スポット及び成人の日写真撮影スポットの設置 ⑤タペストリー掲示
220	石北線	美幌町	3.観光利用促進	駅での観光案内等の確保	美幌駅に観光案内所を継続開設(美幌観光物産協会) ワンマン列車の乗り方(4ヶ国語表記ポスターの貼付)
221	石北線	美幌町	3.観光利用促進	駅のにぎわいの創出	美幌駅舎のイベント活用によるにぎわいの創出 物産館ぽっぽ屋収穫感謝祭の実施
222	石北線	美幌町	6.その他	地域公共交通策定	①美幌駅乗降調査の実施 ②JRと通学バスの接続改善の要望 ③JRと地域フィーダー系統バスとの接続改善の取り組み開始 ④地域活性化協議会の開催 ⑤65歳以上世帯主を対象としたアンケート調査の実施
223	石北線	美幌町	4.利用者への直接助成	石北線利用促進事業	JR石北本線の利用促進を図るため、JR石北本線の旅客運賃の助成を行う。 利用促進助成金 3,000円×100人 事務手数料 10,000円
224	石北線 釧網線	オホーツク総合振興局	6.その他	地域連携推進オホーツク活性化事業	鉄道・バス・航空・タクシーなどの各交通モードが連携したシームレスな着地交通の確立や、新たな観光コンテンツの掘り起こし等による交流人口拡大を推進 多様な主体の連携による地域資源の利活用と公共交通の利用促進を展開
225	釧網線	JR釧網本線維持活性化沿線協議会(JR釧網本線維持活性化実行委員会)	1.普及啓発・意識醸成	釧網本線アクションプラン推進事業	「釧網線事業計画(アクションプラン)」に位置付けられたマイレール意識の醸成やJR北海道と地域が連携して行う取組等を推進する。 ・シンポジウム、意見交換会等の実施(令和元年事業のみ) ・沿線でのイベント・施設などに関する情報共有や利用の働きかけ ・北海道鉄道活性化協議会と連携した取組の実施 など
226	釧網線	JR釧網本線維持活性化沿線協議会(JR釧網本線維持活性化実行委員会)	1.普及啓発・意識醸成	釧網本線魅力発信事業	長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、国内における旅行需要の回復が思うように進まない中、コロナ収束後の釧網本線の速やかな利用客の回復と同線及び沿線地域のファン獲得につなげる取組として、新たな趣向を加えたりリモートトラベル事業を実施することなどにより同線の継続的な魅力発信を行う。 また、地元で鉄道を愛好する民間団体との連携により、同線の利用客の増加や新たな魅力の創出につながるツアーを検討するとともに、その実現に向けた取組を行う。 ・釧網本線を舞台としたリモートトラベル事業の実施 ・民間が運営するサイト等への釧網線に関する旅行記事の掲載 ・地元民間団体と連携した釧網本線ツアーの実施 ・サイクルトレインモニターツアーの実施

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
227	釧網線	根釧圏発展推進機構(釧路管内連・根室管内連・釧路会議所・根室会議所)	1.普及啓発・意識醸成	JR釧網線・花咲線存続に向けた取り組み	持続可能な交通体系のあり方等について関係者間で協議、検討を実施。
228	釧網線	全自治体	3.観光利用促進	観光資源の積極的活用	パンフレットやHPの作成連携
229	釧網線	全自治体	1.普及啓発・意識醸成	JR北海道問題に対する関心を高める取組み	広報誌やホームページ等を活用し鉄道特集記事を掲載
230	釧網線	自治体・その他	1.普及啓発・意識醸成	官公庁、域内事業者等による出張等での鉄道利用の促進	官公庁、域内事業者等による出張等での鉄道利用の促進
231	釧網線	網走市・小清水町・斜里町・オホーツク総合振興局	3.観光利用促進	流水物語号の利用促進	出発式やお出迎え、お見送りイベント、車内ガイド、グッズ販売等の運行に対する協力、インバウンド等利用増に向けた取組
232	釧網線	小清水町	1.普及啓発・意識醸成	マイレール意識醸成事業	小・中学生の生活科見学の一環としてJR体験乗車の実施、広報誌での掲載
233	釧網線	小清水町	5.駅の管理、活用	駅の利便性向上のための取り組み	Wi-Fi環境の管理(浜小清水駅・原生花園駅)
234	釧網線	小清水町	4.利用者への直接助成	公共交通の利用促進	町外への通学生徒に対して通学定期券の一部助成(自己負担5,000円を超える部分に助成)
235	釧網線	斜里町	4.利用者への直接助成	公共交通の利用促進	町外からの通学生徒を対象に、通学定期券の全額助成
236	釧網線	清里町	4.利用者への直接助成	通学定期券購入に係る助成	学生の通学定期券購入に対する助成の実施
237	釧網線	清里町	1.普及啓発・意識醸成	マイレール意識醸成事業	幼稚園児によるJR乗車体験
238	釧網線	きよさと観光協会	3.観光利用促進	JR北海道 北の大地の入場券 地域特典付与	北の大地の入場券購入者の地域特典として、きよさと情報交流施設「きよ～る」で販売するソフトクリーム等を50円値引き。
239	釧網線	清里町・清里高校・清里町なごみ会・札弦自治会・緑の湯親睦会・保護司会・美留和小学校	5.駅の管理、活用	駅の環境美化の取組	駅の清掃活動(清里町駅、札弦駅、緑駅、美留和駅) 駅敷地での花壇整備(清里町駅、札弦駅、緑駅、美留和駅) 待合室に生花・詩・絵画等の展示(清里町駅)
240	釧網線	標茶町・弟子屈町	5.駅の管理、活用	駅舎の利活用等	駅舎構内に売店・飲食店等の設置 売 店:標茶駅、摩周駅 飲食店等:塘路駅、川湯温泉駅
241	釧網線	標茶町・弟子屈町	5.駅の管理、活用	待合室、ホーム屋根、トイレ等の駅設備の新設・改修	駅前町営トイレを旅客用トイレとして活用(塘路駅・茅沼駅・川湯温泉駅)
242	釧網線	標茶町	5.駅の管理、活用	Wifi環境の整備・管理	Wifi環境の整備・管理(標茶駅)
243	釧網線	標茶町各施設	3.観光利用促進	釧網線とアクティビティをセットしたサービスの展開	温泉・カヌー体験等の実施
244	釧網線	標茶町商工会	3.観光利用促進	SL冬の湿原号乗車客案内事業	標茶駅前にて、SL冬の湿原号運行期間中、ガイドマップ、無料巡回車両運行、中国語案内、手荷物預所運営などのサービスを実施。

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
245	釧網線	釧路市・釧路町・標茶町・鶴居村	3.観光利用促進	くしろ湿原ノロッコ号の利用増、運行に対する協力	イベント、車内ガイド等(地元高校生による観光ガイド、駅における地元特産品の販売、ご当地キャラによるお出迎えやお見送り等)
246	釧網線	釧路市・釧路町・標茶町・弟子屈町・鶴居村	3.観光利用促進	SL冬の湿原号の利用増、運行に対する協力	イベント、車内ガイド等(地元飲食店への駅からの無料送迎、駅における地元特産品の販売、ご当地キャラによるお出迎えやお見送り等)
247	釧網線	弟子屈町・標茶町	3.観光利用促進	「THE ROYAL EXPRESS HOKKAIDO CRUISE TRAIN」沿線におけるおもてなし	迎え、見送り(標茶町、弟子屈町) THE ROYAL EXPRESSの乗客を対象として限定公開した来町歓迎動画の作成(弟子屈町)
248	釧網線	弟子屈町・標茶町	3.観光利用促進	「HOKKAIDO LOVE！ひとめぐり号」沿線におけるおもてなし	出迎え、見送り
249	釧網線	標茶町	3.観光利用促進	JR北海道ご当地入場券地域特典付与	ご当地入場券購入者の地域特典として、標茶町博物館「ニタイ・ト」の観覧料を免除(無料化)
250	釧網線	標茶町	4.利用者への直接助成	通学費の一部助成	町外から標茶高校に通学する生徒の通学費の一部(1/2程度)を助成
251	釧網線	弟子屈町	4.利用者への直接助成	通学費の全額助成	町外から弟子屈高校に通学する生徒の公共交通機関による通学費を全額助成(月額上限20,000円)
252	釧網線	釧路市	1.普及啓発・意識醸成	ノーマイカーデーの実施等	「COOL CHOICE」の取組やノーマイカーデー等実施による鉄道利用促進
253	釧網線	釧路市	5.駅の管理、活用	駅舎の利活用等	駅舎構内に観光案内所を運営(釧路駅)
254	釧網線	釧路市	2.鉄道旅体験等	鉄道を利用した長期滞在者との交流事業	市内に長期滞在している方々を対象に、釧網線へ乗車していただき、釧路地域の魅力を感じていただき、長期滞在者同士の交流を図る。
255	花咲線	釧路市	1.普及啓発・意識醸成	ノーマイカーデーの実施等	「COOL CHOICE」の取組やノーマイカーデー等実施による鉄道利用促進
256	釧網線	弟子屈町・民間主導	5.駅の管理、活用	駅を中心としたにぎわい創出	駅周辺に店舗・公共施設等の設置の拡大(川湯温泉駅前)
257	釧網線	弟子屈町	5.駅の管理、活用	駅前の整備	温泉熱を利用した融雪(摩周駅)、足湯の設置、維持管理(摩周駅、川湯温泉駅)
258	釧網線	弟子屈町	3.観光利用促進	ヘルシーウォーキング	ヘルシーウォーキングやエコツーリズム推進に伴うロングトレイル構想による利用促進 鉄道沿線のロングトレイルコースの検討
259	釧網線	弟子屈町	5.駅の管理、活用	駅舎の利活用等	駅舎構内に観光案内所を運営(摩周駅)
260	釧網線	釧路町・標茶町	5.駅の管理、活用	無人駅の施設管理 駅のホーム・敷地内除雪 駅前除雪	無人駅の施設管理(細岡駅) 駅のホーム・敷地内除雪(釧路湿原駅) 駅前除雪(茅沼駅)
261	釧網線	釧路町	1.普及啓発・意識醸成	ちびっ子一日駅長によるお出迎え	地元小学生が一日駅長となり乗客の出迎えや、停車中に乗客に対して町及びJR北海道のノベルティ等を配布。(釧路湿原駅)

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
262	釧網線	釧路町	2.鉄道旅体験等	別保小学校児童の公共交通乗車体験	地元の小学生を対象になかなか利用機会の少ないJRの乗車体験を行い、地域の豊かな自然について理解を深める ●実施時期／6月 ●対象／別保小学校5年生(約30名) ●ノロッコ号乗車(JR釧路駅～JR釧路湿原駅間)
263	釧網線	弟子屈町	2.鉄道旅体験等	小学生によるJR体験乗車(弟子屈町未来こども協議会)	7/21ロイヤルエクスプレスの試運転に併せた小学生の体験乗車(23名)と切符購入体験(川湯温泉駅～斜里駅、帰りは普通列車乗車)
264	釧網線	釧路町	5.駅の管理、活用	観光案内所の設置	観光案内所の運営(細岡駅)
265	花咲線	全自治体	3.観光利用促進	地球探索鉄道花咲線ラッピングトレインの運行 (花咲線利用促進PR業務)	地球探索鉄道花咲線ラッピングトレインの運行 ルパン三世ラッピングトレインの運行と連携したパネル展示等
266	花咲線	釧路町・厚岸町・浜中町	5.駅の管理、活用	駅の環境美化の取り組み	駅前花壇整備(別保駅・上尾幌駅・尾幌駅・厚岸駅・浜中駅)
267	花咲線	根室市	3.観光利用促進	広報誌やホームページ等を活用し鉄道特集記事を掲載 (花咲線利用促進PR事業)	JR花咲線の利用促進を図るため、「地球探索鉄道花咲線」プロジェクトを展開し、花咲線の魅力を伝えるコンテンツの作成及び専用ウェブサイトによる情報発信を実施。(ふるさと納税者全国77万人へPR紙送付、専用WEBサイト(累計閲覧数45万回)及びSNSサイトの開設・運営によるPR動画(Facebook、Twitter、Instagram、YouTube累計222万回再生)や動画広告などによる情報発信、JR各駅等でのタブロイド紙配付、全国向け新聞元旦号への広告掲載、オリジナル駅看板やポスター等の設置・掲出など)
268	花咲線	根室市	1.普及啓発・意識醸成	市民団体等と連携したイベント等の企画・実施・協力並びに活動団体に対する助成制度の創設 (花咲線普及促進活動助成)	花咲線普及のために地域の団体が行う利用促進や魅力向上等に繋がる取組に対して、活動助成金を交付。(令和3年度は花咲線全通100周年を記念し、市内幼稚園、保育所の子どもたち約200名が乗車体験、市内団体の行うイベントに助成)
269	花咲線	根室市	3.観光利用促進	花咲線利用可能性調査の実施 (花咲線利用促進可能性調査)	令和3年度は冬期間における花咲線利用可能性について調査等を実施するため、12月～3月の間、一部の列車を1両増結し運行。 令和4年度においては、夏場の繁忙期にテーブル付き車両を増結し、乗客の利便性向上を図るとともに、バス事業者が運行する観光バスとの接続も考慮し、2次交通も含めた効果的な利用促進を行う。
270	花咲線	根室市	4.利用者への直接助成	高齢者等の移動に対する運賃補助 (高齢者JR無料乗車券交付事業)	高齢者の積極的な社会活動参加を促進し、健康の維持増進と生きがいのある生活を支援するため、JR無料乗車券を交付。
271	花咲線	根室市	1.普及啓発・意識醸成	広報誌やホームページ等を活用し鉄道特集記事を掲載	市民のJR花咲線に対する関心を高めるため、市の広報誌に鉄道関連記事等を掲載。(広報ねむろに特集記事を掲載、専用WEBサイト及びSNSサイトへPR動画等による情報発信など)
272	花咲線	根室市	4.利用者への直接助成	幼稚園、学校行事等に対する補助	みらいのアスリート・アーティストを目指す根室市の児童・生徒が、全道大会へ参加する際に、JRを利用して移動する場合の交通費等について、助成金を交付。
273	花咲線	根室市	1.普及啓発・意識醸成	バスやタクシー、駅舎、飲食店などと連携した取組 (花咲線利用促進PR事業)	花咲線利用促進PRの取組として、バスやタクシーに「地球探索鉄道花咲線ラッピング」を施し、観光客や市民等に対する情報発信及びJR花咲線の利用促進を図る。
274	花咲線	根室市	1.普及啓発・意識醸成	厚床中学校生徒によるスズラン贈り	厚床中学校の生徒による乗客へのスズランのプレゼント。
275	花咲線	厚岸町	5.駅の管理、活用	駅舎の利活用等	交通機能を付加させた交通結節点としての利用促進(観光情報、町内公共時刻表の設置、交流スペースの設置等)及び観光情報コーナーの設置(厚岸駅)
276	花咲線	厚岸町	4.利用者への直接助成	乗車運賃の助成制度	高齢者等への運賃補助として、福祉交通回数券のJRへの利用拡大
277	花咲線	厚岸町	6.その他	デマンドバスの運行	各郊外部とJR厚岸駅を結ぶデマンドバスの運行について、JRとの接続性を確保。

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
278	花咲線	厚岸町	3.観光利用促進	ご当地切符デザイン協力・販売協力	ご当地切符デザイン協力・販売協力
279	花咲線	厚岸町	5.駅の管理、活用	観光案内看板設置	駅構内に、町内の観光施設などを記載したマップ(案内看板)の設置
280	花咲線	浜中町	5.駅の管理、活用	駅舎の利活用等	駅舎内に観光情報コーナーの設置(浜中駅)
281	花咲線	浜中町	4.利用者への直接助成	乗車運賃の助成制度	高齢者等への運賃補助として、福祉回数券のJRへの利用拡大 ※事業費は他交通機関等の利用分も含めた額である。
282	花咲線	釧路町・厚岸町・浜中町	5.駅の管理、活用	駅前広場の除雪 駅舎内トイレ清掃	駅前広場の除雪(別保駅・厚岸駅・茶内駅・浜中駅) 駅舎内トイレ清掃(浜中駅・姉別駅)
283	花咲線	釧路町・厚岸町・浜中町	3.観光利用促進	SNSでの情報発信	SNSで花咲線関係の情報を発信
284	花咲線	浜中町	3.観光利用促進	観光資源の積極的活用	パンフレットやHPの作成連携
285	花咲線	浜中町	6.その他	浜中町地域公共交通の運行	浜中町の定期運行バスと花咲線の接続
286	室蘭線	JR室蘭線活性化連絡協議会	1.普及啓発・意識醸成	Facebookによる情報発信	JR室蘭線の沿線や周辺地域のイベントや見どころ等の情報を広く発信することで、より多くの皆様に鉄道を利用していただくことを目的として、Facebookページの運営。(令和元年6月開設)
287	室蘭線	JR室蘭線活性化連絡協議会	3.観光利用促進	Instagramページによる情報発信および「インスタお出かけコンテスト」	Instagramで沿線市町のイベント情報等を紹介するとともに、室蘭線を利用したお出かけ(観光・ビジネス・通学・買い物等)の様子、思い出、JR 室蘭線の新しい使い方の提案といった利用促進に資する投稿を募集
288	室蘭線	岩見沢市	3.観光利用促進	無人駅等へのパンフレット配架	室蘭線の市内無人駅(志文、栗沢、栗丘)に、市の行政情報、沿線市町の観光情報等のパンフレットを配架。
289	室蘭線	岩見沢市	5.駅の管理、活用	無人駅等への掲示板設置	室蘭線の市内無人駅(志文、栗沢、栗丘)に、市の福祉情報を中心に掲示する掲示板を設置。
290	室蘭線	岩見沢市	1.普及啓発・意識醸成	市広報での公共交通特集	毎月発行される「広報いわみざわ」に、公共交通の利用促進等に関する記事を、年数回掲載
291	室蘭線	岩見沢市・安平町・苫小牧市	3.観光利用促進	HOKKAIDO LOVE ひとめぐり号走行に伴うPR・おもてなし	HOKKAIDO LOVE！ひとめぐり号の走行にあたり、岩見沢市特産品等の車内販売、苫小牧市特産品の車内販売及びノベルティ配布、岩見沢駅、追分駅及び苫小牧駅停車時のおもてなし、安平町のPRとノベルティ配布を実施
292	室蘭線	栗山町	1.普及啓発・意識醸成	くりやま老舗まつり車両増結運行、JR利用促進周知	くりやま老舗まつり開催日に輸送量増加を見越し車両を増結。また、JR利用について苫小牧市、安平町、岩見沢市、由仁町、栗山町の各広報誌等の媒体を活用し、沿線自治体全体で啓発を実施。 ※R2・3ともにコロナ禍によりくりやま老舗まつり中止に伴い、未実施
293	室蘭線	栗山町	1.普及啓発・意識醸成	広報誌によるJR室蘭線利用啓発	JR室蘭線沿線自治体5市町の広報誌を活用し、各市町のイベントや見どころを紹介。
294	室蘭線	栗山町	1.普及啓発・意識醸成	JR北海道社員による子供たちへの出前授業	小学校児童を対象にしたJR北海道社員による出前授業&乗車体験
295	室蘭線	由仁町	1.普及啓発・意識醸成	広報誌等によるJR室蘭線利用啓発	JR室蘭線沿線自治体5市町の広報誌等を活用し、各市町のイベントや見どころ・室蘭線の利用促進記事などを掲載。

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
296	室蘭線 日高線	苫小牧市	1.普及啓発・意識醸成	市広報での公共交通利用啓発	「広報とまこまい」に、公共交通の利用促進等に関する記事を掲載。関係市町村のイベント情報を掲載し、公共交通の利用促進を図る。
297	室蘭線 日高線	苫小牧市	6.その他	極端に利用の少ない駅の廃止、利用の少ない踏切の見直しについての協議	
298	室蘭線 日高線	苫小牧市	5.駅の管理、活用	中長期的な視点に立った駅前の整備・苫小牧駅前広場の再整備	駅前広場に必要な機能・配置の検討、バリアフリー化の検討
299	室蘭線 日高線	苫小牧市	1.普及啓発・意識醸成	ホームページやSNSを活用した情報発信	JRに関する利用促進特集等沿線自治体相互間の送客に向けた情報掲載
300	室蘭線 日高線	苫小牧市・道南バス株式会社	5.駅の管理、活用	バスの運行情報を表示するデジタルサイネージの設置	JR苫小牧駅にデジタルサイネージを設置し、鉄道利用者が二次交通であるバスに乗り換える際の利便性向上を図る。
301	室蘭線 日高線	苫小牧市・安平町	6.その他	「地域公共交通計画」における室蘭線・日高線利用促進に向けた取組の実施	室蘭線・日高線を含めた域内交通体系整備、鉄道とバス等と連携した仕組み作りに向けた検討の開始(鉄道とバスやデマンド交通の接続改善)
302	室蘭線 日高線	苫小牧市・安平町	1.普及啓発・意識醸成	JR北海道に対する関心を高める取組	鉄道やバス等の実態や要望の意見交換を行うとともに、助成等の支援制度の普及等を図るための地元住民との懇談会等の実施(自治体主催出前講座への登録・開催)
303	室蘭線	苫小牧市・安平町	5.駅の管理、活用	駅の環境美化の取組	公共交通意識醸成等のための花壇等管理(沼ノ端駅：花のプランター、早来駅：駅の清掃、花のプランター、追分駅：花壇、遠浅駅：花壇)
304	室蘭線 日高線	苫小牧市・安平町	1.普及啓発・意識醸成	行事等での鉄道利用	鉄道に乗る楽しみ、車両や働く人に触れることでの親近感や憧れなどのイメージアップと教師や保育者への利用啓発を図るため、保育園や学校における乗車学習や遠足における室蘭線・日高線の利用拡大に向けた呼びかけ実施
305	室蘭線 日高線	苫小牧市・安平町	3.観光利用促進	沿線や札幌周辺地域にお住いの皆様を対象としたお出かけ勧誘	観光者への地域の魅力PR及び地元事業者や住民に対する鉄道等の価値の周知認識を図るため、ヘルシーウォーキングの連携実施を通じた発信・PRを実施する。追分駅イベントウォークでは地元フットパス団体によるコースアテンドなど参加者へのおもてなしを実施した。
306	室蘭線 日高線	苫小牧市・むかわ町・あびら観光協会	5.駅の管理、活用	駅舎の整備	駅舎・待合室の整備(鵠川駅)、駅付帯バリアフリー施設の整備・維持・管理(苫小牧駅、沼ノ端駅、早来駅)、トイレ整備・維持・管理(苫小牧駅、沼ノ端駅、早来駅、鵠川駅)
307	室蘭線 日高線	苫小牧市・安平町・むかわ町	3.観光利用促進	地域のお祭りやイベント等を活用した鉄道利用促進の検討・実施	地域イベント等開催告知(ポスター、HP等)等への鉄道利用情報掲載(とまこまい港まつり、たるまえサンフェスティバル、とまこまいイルミネーションTOMAILU SQUARE、とまこまいスケートまつり、あびら夏！うまかまつり、むかわグルメフェスタ)
308	室蘭線 日高線	苫小牧市・苫小牧市公共交通協議会	3.観光利用促進	市内イベントの近隣駅、近隣市町村へのポスター掲出	市内で開催される主なイベントへの公共交通利用啓発ポスターを作成し、近隣のJR駅や関係市町村へ掲出。(とまこまい港まつり、たるまえサンフェスティバル、とまこまいイルミネーションTOMAILU SQUARE、とまこまいスケートまつり)
309	日高線	むかわ町・JR北海道	1.普及啓発・意識醸成	市町内事業所等訪問による利用促進呼びかけ	JR北海道とともに、各市町内の事業所(商工会議所、ホテル、金融機関等)を訪問し、日高線の現状説明及び利用促進を呼びかける。
310	室蘭線	苫小牧市	3.観光利用促進	室蘭本線130周年記念列車走行に伴うPR・おもてなし	室蘭本線130周年記念列車の走行にあたり、苫小牧駅で停車時のおもてなしを実施
311	室蘭線	登別市	1.普及啓発・意識醸成	公共交通機関利用の呼びかけ	市公式ウェブサイトによる公共交通利用促進を周知
312	室蘭線	登別市 一般社団法人登別国際観光コンベンション協会	5.駅の管理、活用	観光案内所の設置	キオスク跡地を活用し、多言語対応の観光案内を実施
313	室蘭線	登別市 道南バス株式会社	5.駅の管理、活用	道南バスのデジタルサイネージ設置	JR登別駅からの二次交通連携を図るために道南バスの時刻表が表示されるデジタルサイネージを設置

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
314	室蘭線	登別市 一般社団法人登別国際観光コンベンション協会	6.その他	JR登別駅ポーターサービス (雇用対策救援事業)	季節労働者等の雇用対策のうち、階段の上り下りが必要となる観光客等の手荷物運搬を補助するJR登別駅ポーターサービス作業を委託により実施。(1月下旬から2月中旬)※新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和3年度は事業を中止。
315	室蘭線	北海道旅客鉄道株式会社 登別市	3.観光利用 促進	JR登別駅エレベーター等の設置	登別観光の玄関口であるJR登別駅に乘換こ線橋及びエレベーターを新設。 北海道旅客鉄道株式会社が事業主体となり、国の補助金を活用し、市として実施に要する費用を補助。
316	室蘭線	安平町	1.普及啓発・ 意識醸成	通勤・出張時のJR利用	率先した行動による地域住民や事業所への啓発を推進するため、月一度、町職員によるノーマイカー運動を実施。通勤利用の他、公務出張時のJR利用も実施。
317	室蘭線	安平町	1.普及啓発・ 意識醸成	JR室蘭線利用の祭り参加者に商品券を 配布	指定する便(1日目上下6便、2日目上下2便)を利用し、まつり会場に向かう方に対してまつり出店商品券を配布。町内外に公共交通の利用を啓発するとともに、まつり来場者の増加を図る。
318	室蘭線	安平町	1.普及啓発・ 意識醸成	JR北海道に対する関心を高める取組	JRに関する利用促進特集等沿線自治体相互間の送客に向けた情報掲載(広報誌やホームページでの利用促進記事の掲載、エリア放送「あびらチャンネル」での利用促進動画放映)
319	室蘭線	安平町	5.駅の管理、 活用	安平町共通回数乗車券の有効範囲拡大 を継続、ポイント制度の拡充	安平町で発行する共通回数乗車券(町内の路線バス、デマンドバス、ハイヤーで使用可能なプレミアム付き乗車券)を、室蘭線苫小牧～岩見沢間の切符購入代金としても使用できるよう有効範囲の拡大を継続する。これにより、共通回数乗車券の汎用性を高めるとともに、室蘭線の利用促進を図る。(追分駅・早来駅でのみ取扱)また、券購入額の10%を地域通貨であるあびらポイントとして付与し、まち及び公共交通の活性化を図る。
320	室蘭線	安平町	5.駅の管理、 活用	駅の活用	地域の皆様に自由に使っていただく駅の拡大(追分駅ゲートウェイ事業の継続:道の駅あびらD51ステーションと連携による地元の鉄道歴史パネル等の常設展示を継続)
321	室蘭線	安平町	5.駅の管理、 活用	駅を中心としたまちづくり	駅周辺に店舗・公共施設の設置推進(役場機能の駅隣接箇所への配置、早来駅周辺に新規店舗建設開業予定)
322	室蘭線	安平町	4.利用者への 直接助成	鉄道利用促進のための補助制度等検討・実施	通学定期券購入に対する助成制度の実施・拡充(町内の高校通学者への助成は鉄道通学定期券に一本化)
323	室蘭線	安平町	3.観光利用 促進	地域との各種連携、観光資源の積極的な活用	北の産業革命「炭鉄港」を活用した室蘭線の利用促進(室蘭線の旅モデルプランの配布・配信、追分駅ゲートウェイ事業)、沿線の観光地、旅館、飲食店等と連携した取組の実施(道の駅開業を活用した鉄道利用促進(SL、特急車両展示と循環バス運行)、沿線自治体や観光協会等と連携したイベント等の企画・実施・協力(駅発地元主催ウォーキングの実施)
324	室蘭線	安平町	4.利用者への 直接助成	鉄道等利用促進活動費助成(グループ旅行助成)	炭鉄港施設やウポボイ等への安平町発の室蘭線のグループ旅行に対して費用助成を実施。ウィズコロナ・アフターコロナの室蘭線の旅を提案し、普及につなげる。
325	室蘭線 日高線	安平町	1.普及啓発・ 意識醸成	総合時刻表・公共交通マップ・乗り方ガイドの作成・配布	賢く上手に組み合わせて利用するモビリティマネジメントの推進のため、鉄道とバス等を組み合わせた域内総合時刻表を全世帯に配布。内容は、鉄道・路線バス・デマンドバス・ハイヤーを網羅している。市町のホームページでも公開している。
326	室蘭線 日高線	安平町	1.普及啓発・ 意識醸成	出前授業の実施	JR北海道の職員が講師となり、教育現場にJR社員が赴きマイレール意識醸成を目的とした出前授業(JR北海道及び線区に関するPR)を実施
327	室蘭線 日高線	安平町	1.普及啓発・ 意識醸成	エリア内地上一般放送活用による鉄道 利用促進広報活動の実施	独自テレビ放送内でCM等の動画にて新規で室蘭線の利用啓発放送を実施(毎年度追加制作・放映)
328	室蘭線 日高線	安平町・むかわ町	5.駅の管理、 活用	観光案内所・売店・飲食店等の設置	安平町物産館・「はやきたStation Race Horses Gallery」(早来駅)、コミュニティカフェ(鵜川駅) 安平町物産館では毎月道の駅ベーカーリーの出張販売も実施。鉄道駅の拠点魅力化を図る。
329	室蘭線	日本旅行・道外禁止プロジェクト実行委員会・JR室蘭線活性化連絡協議会	3.観光利用 促進	「道外禁止!?」鉄道プロジェクト企画 キハ40系国鉄色編成 室蘭本線130周年記念号の旅	室蘭線の利用促進を目的に、室蘭本線130周年記念及び北の産業革命「炭鉄港」をテーマとした広域連携による観光列車の運行。旭川～室蘭間を往復運行。停車駅では横断幕を掲げて歓迎おもてなしの実施のほか、駅弁や特産品販売、晩酌セットの提供や温浴施設入浴プラン、写真展の実施などを行った。
330	室蘭線	安平町・(一社)あびら観光協会	3.観光利用 促進	室蘭本線開通130周年記念イベント あびら鉄道カードラリー	安平町内を回遊交流する仕掛けとして「カードラリー」を実施。追分駅では限定カードを配布し、写真パネル展も同時に開催した。

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
331	室蘭線	安平町	3.観光利用促進	読売旅行60周年記念企画への協力	読売旅行60周年記念商品の運行にあたり、安平町(追分駅から遠浅駅)区間で、「安平町と鉄道の関わり」について町職員が車窓ガイドを実施。また、町のPR及びパンフレットを配布。
332	日高線	むかわ町	4.利用者への直接助成	利用促進のための補助制度等検討・実施	鶴川高校へ通学する生徒を対象として、JR日高本線の無料定期券を交付。
333	日高線	むかわ町	3.観光利用促進	イベント開催にあわせた、JRの利用促進	町内で開催されるイベントへの公共交通利用啓発ポスターを作成し、近隣のJR駅や関係市町村へ掲示する。
334	日高線	厚真町	3.観光利用促進	イベント開催にあわせた、JRの利用促進	町内で行うイベント開催時に、公共交通機関を利用して来場することをポスターで啓示。
335	日高線	厚真町	1.普及啓発・意識醸成	公共交通ガイドブックの作成	路線バスやJRなどの公共交通機関について、路線図・時刻・乗り方などをまとめたガイドブックを作成し配布
336	日高線	厚真町	5.駅の管理、活用	鉄道利用促進のための補助制度等検討・実施	高校生への通学補助(検討中)
337	室蘭線	岩見沢市 一般社団法人岩見沢市観光協会	1.普及啓発・意識醸成	「THE ROYAL EXPRESS」の出迎え・見送り	横断幕及び手旗を掲げて出迎え・見送りを実施(全8回停車のうち6回実施)。うち1回は、マスコットキャラ「いわみちゃん♪」や地元幼稚園児たちと共におもてなしを実施。
338	室蘭線	JR室蘭線活性化連絡協議会	1.普及啓発・意識醸成	道外禁止!?鉄道プロジェクトへの協力	室蘭本線130周年を記念して運行した観光列車について、到着駅(岩見沢駅、栗山駅、追分駅、苫小牧駅)において横断幕やうちわを掲げて出迎え・見送りを実施したほか、追分駅においては、安平町特産品の販売に加え、沿線5市町の地酒を販売した。
339	留萌線	深川市	4.利用者への直接助成	深川市JR留萌本線利用助成事業	JR留萌本線の利用促進のため、助成金の交付対象者を含む2人以上の団体が研修や旅行などで利用する場合、乗車料金をおとな(中学生以上)は半額助成、こども(小学生以下)は全額助成。なお、助成交付対象者は市民及び市内の学校・事業所に通学・通勤する者
340	留萌線	沼田町観光協会・沼田町	3.観光利用促進	留萌本線応援事業 町内外向けイベントの開催	・駅舎等の清掃 ・乗り続け隊有志提案、協力事業 ○明日萌駅夏フェスタ(8/19) ○明日萌駅留萌本線全通112周年イベント(11/23) ○明日萌駅秋フェスタ(10/23) ○明日萌駅クリスマスフェスタ(12/24-25) ・JR留萌本線臨時列車(11/23) ・ヘルシーウォーキング
341	留萌線	沼田町観光協会・沼田町	4.利用者への直接助成	留萌本線応援事業 利用助成(小中学生)	授業の一環として遠足及び宿泊学習時にJR留萌本線を利用する際の運賃を助成することで、鉄道の利用方法を学び、鉄道を日常的に使ってもらうきっかけとする。
342	留萌線	沼田町観光協会・沼田町	1.普及啓発・意識醸成	留萌本線応援事業 情報発信・プロモーション	対外的なPR活動を行い、地域鉄道の大切さ・知名度向上を図る。 ・明日萌の里フォトコンテスト(鉄道の部) ・子どもパスポートの設置 ・「JRに乗り続け隊」サポーター募集・バッジ作成 ・JRに乗り続け隊サポーター寄稿エッセイ・小説の配信
343	留萌線	沼田町観光協会・沼田町	5.駅の管理、活用	留萌本線応援事業 観光案内機能・鉄道資産展示機能の検討	・石狩沼田駅舎内で沼田町の観光情報をいち早く入手できるよう取り組みを進める。 ・日本遺産(炭鉄港)関連の展示、鉄道資産展示品の収集(写真や映像)
344	千歳線	千歳市	5.駅の管理、活用	JR千歳駅前広場花壇の整備、イルミネーションの設置	千歳駅前広場において、花壇への花苗の植栽及び灌水等を実施するとともに、冬期間には、モニュメントにシンボリックなイルミネーションを彩ることにより、駅前広場の魅力を高め、JR利用者などが集う良好な景観形成を創出する。
345	千歳線	千歳市	6.その他	JR千歳駅バス乗り場周辺におけるデジタルサイネージの設置	平成28年からバスロケーションシステムを導入しており、JR千歳駅周辺の2か所を含む市内5か所にバスの運行情報を表示するデジタルサイネージを設置したほか、令和3年度にはGTFSに対応した新システムを更新し、交通結節点としての利便性向上を図っている。

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
346	千歳線	千歳市	6.その他	千歳駅前広場再整備事業	安全な歩行者動線の確保や送迎車両の増加に伴う交通の混雑、路線バス利用者の増加に伴う待合環境の狭隘化、施設の経年劣化といった課題が生じていることから、誰もが安全かつ快適に利用できるよう再整備を行う。
347	千歳線	千歳市	3.観光利用促進	JRヘルシーウォーキング2022	JR北海道が実施する「JRヘルシーウォーキング2022」の開催に当たり、市ホームページで周知を行う。
348	千歳線	千歳市	6.その他	桜木長都線の通年試験運行の実施	桜木・自由ヶ丘地区とJR長都駅を結ぶバス路線について、試験運行を実施することで、公共交通機関の接続性の向上を図り、桜木・自由ヶ丘に居住する住民のJR利用促進の効果も期待される。
349	千歳線 函館線	札幌市	3.観光利用促進	北海道新幹線啓発・PR活動の実施	北海道新幹線札幌早期開業への機運醸成、新函館北斗までの開業効果の拡大等を目指し、札幌市民、札幌を訪れる観光客等に向けた啓発・PR活動を実施(イベント等での啓発・PR活動 など)
350	函館線 室蘭線 千歳線	北海道ドラマティックロード推進協議会	3.観光利用促進	「北海道ドラマティックロード」プロモーション	函館市、登別市、札幌市が連携し、3 市をつなぐ観光素材の発掘・開発を行いながら周遊ルートの構築に取り組む。
351	室蘭線	噴火湾とようら観光協会	5.駅の管理、活用	「北海道三大秘境」JR小幌駅の「秘境到達証明書」発行事業	「秘境駅」として知られる小幌駅を訪問したことを証明する「秘境到達証明書」を発行。
352	室蘭線	白老町	6.その他	公共交通利用促進	地域循環バスの利用促進に合わせ、JR時刻表をホームページに掲載 地域循環バスのバス停を白老駅前広場内へ移設、さらに、北側にも新たなバス停を設置
353	室蘭線	白老町・(一社)白老観光協会	5.駅の管理、活用	公衆トイレ・観光案内ブースの設置運営	白老駅公衆トイレの拡充整備による駅利用者への快適な環境の提供 観光案内ブースの整備運営による、観光客への町内及び管内、さらには北海道全域の観光情報の発信 R1:整備、R2～:運営
354	室蘭線	白老町・(一社)白老観光協会	5.駅の管理、活用	臨時改札運営	特急列車などを利用し「ウポポイ」を訪れる来場者の、白老駅内ホームからのアクセス向上を図るため開設される臨時改札口の運営を行う
355	室蘭線	室蘭市	1.普及啓発・意識醸成	公共交通に関する情報発信強化	公共交通に関する情報発信を強化するため、公共交通ホームページ作成や広報紙による啓発を実施。
356	室蘭線	室蘭市 道南バス株式会社	5.駅の管理、活用	道南バスのデジタルサイネージ設置	JR室蘭駅、JR東室蘭駅からの二次交通連携を図るために道南バスのバスロケーションシステムが表示されるデジタルサイネージを設置
357	函館線	函館本線沿線自治体	3.観光利用促進	臨時特別列車お出迎え・お見送り	JR北海道で運行する臨時特別列車の俱知安駅停車時に乗客へのおもてなしを実施。
358	函館線	余市観光協会	3.観光利用促進	JR利用促進事業	JR余市駅構内にて、特別列車の発着時にゆるキャラがお迎えし、列車の待機時間に写真撮影や、特産品の販売等を実施。
359	函館線	蘭越町	6.その他	公共交通利用促進	町民の交通利便性の向上のため、現在運行している生活交通バス(らんらん号)の時刻変更を行い、JRへの乗り継ぎを可能とした。
360	函館線	ニセコ町	6.その他	ニセコ周遊バス	冬期に外国人観光客が増え、JRニセコ駅で降りる観光客に対する二次交通を充実させるために、ニセコ駅から各宿泊施設、スキー場エリアを周遊するバスを運行するとともに、ニセコ駅に到着した観光客への二次交通の案内を実施。2018年度まで別途運航していた早朝スキーバスと一本化。町民には無料バスを配布する。
361	函館線	(株)ニセコリゾート観光協会	3.観光利用促進	団体臨時列車 対応	旅行会社企画の団体臨時列車駅到着時に、駅ホームでのお出迎え、特産品販売。
362	函館線	JR (株)ニセコリゾート観光協会	3.観光利用促進	JRヘルシーウォーキング2022参画	JR企画「ヘルシーウォーキング2022」に参画し、観光協会の手ぬぐいを配布。
363	函館線	長万部町	4.利用者への直接助成	長万部高等学校通学費補助金	本町が持つ教育の特性でもある「小中高大連携」の一翼を担う長万部高等学校を魅力ある高等学校として、地元をはじめ近隣町からの入学者確保を推進すべく、遠距離から最寄りのJR駅を使用し、長万部高等学校へ通学する生徒へ通学定期運賃の年額相当額を補助。

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
364	函館線	妹背牛町	5.駅の管理、活用	モニュメント型駅名案内板の設置	函館線「妹背牛駅」に妹背牛町の牛のキャラクターを使用した「もせ [🐮] (うし)」の駅名案内板を設置し、難読地名の妹背牛町を知って頂き、足を運ぶきっかけとなるようにPRを行うとともに、公共共通の利用促進につながる事も期待している。
365	北海道新幹線 函館線	北海道新幹線建設促進後志・小樽期成会・小樽市	1.普及啓発・意識醸成	北海道新幹線PRパネル展	小樽駅前第2ビルで北海道新幹線PRパネル展を実施。 【R2年度、R3年度、R4年度は中止(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため)】
366	北海道新幹線 函館線	北海道新幹線建設促進後志・小樽期成会・小樽市	1.普及啓発・意識醸成	潮まつりでの北海道新幹線PR	おたる潮まつり潮ねりこみに参加し、のぼり等でPR。 【R2年度、R3年度は中止(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、潮まつりが中止)】
367	北海道新幹線 函館線	七飯町 七飯町北海道新幹線建設促進期成会	6.その他	「七飯町H5系ミニ新幹線」の運行・貸出	町内外のイベント等にミニ新幹線運行、貸出を行い、イベント参加者へ北海道新幹線をPR。
368	北海道新幹線 道南いさりび鉄道	北斗市	6.その他	新函館北斗駅・上磯線(旧:南北市街地連絡バス)の運行	平成20年度から運行していた「南北市街地連絡バス」の運行ルートを延長し、新函館北斗駅と上磯地区を結ぶ、新たな二次交通としての足を確保。
369	北海道新幹線 道南いさりび鉄道	北斗市	3.観光利用促進	道内外における各種プロモーション	東北や関東等での市内観光資源のPRや特産品販売のプロモーションを通じて、北海道新幹線を利用した誘客促進を実施。
370	北海道新幹線 道南いさりび鉄道	北斗市	1.普及啓発・意識醸成	ノーマイカーデーの推進	ノーマイカーデーを実施し、公共交通の利用促進を図る。
371	道南いさりび鉄道 函館線	北斗市	4.利用者への直接助成	通学定期券購入費補助金	地域公共交通計画に基づき、地域公共交通の利用促進を図る目的で、道南いさりび鉄道、JR北海道、函館バスの通学定期券の一部を助成。(R4年度より事業拡大)
372	北海道新幹線 道南いさりび鉄道	北海道新幹線新駅沿線協議会(事務局:北斗市)	3.観光利用促進	はこだて旅するパスポート&フリーパスの発行	新幹線沿線の観光資源、地域資源を活用して観光客の誘致を図るとともに、新函館北斗駅周辺エリアを周遊する利用客の利便性向上を目的として、エリア内の鉄道、バス、市電が2日間乗り放題となる共通フリー乗車券を発行。
373	北海道新幹線 道南いさりび鉄道	北斗市	6.その他	巡回ワゴンの運行	鉄道やバスを利用しにくい地域について、買い物や通院といった日常生活に必要な移動を確保するために実証運行を実施。
374	北海道新幹線 道南いさりび鉄道	木古内町	3.観光利用促進	木古内町観光大使PR事業	当町の観光大使とともに「食」を通じて、当町をはじめとする近隣自治体の魅力を広く発信することで誘客促進を図る。令和3年度は観光大使関係レストラン(道外)でフェアを2回開催予定でありましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大影響などを受け、1回の開催(期間:11月3日から11月21日)となりました。 なお、令和4年度は食材フェア1回と木古内町制80周年を記念したイベント(木古内町内)を想定しております。
375	北海道新幹線 道南いさりび鉄道	新幹線木古内駅活用推進協議会(事務局:木古内町)	6.その他	新幹線木古内駅活用推進協議会事業	北海道新幹線木古内駅を核とした近隣自治体との広域観光ルートの形成や特産品等の情報を全国に発信するほか、木古内駅からの二次交通となる路線バスが乗り放題となるフリーパスを函館バスと連携して販売。
376	北海道新幹線 道南いさりび鉄道	道南いさりび鉄道地域応援隊(事務局:木古内町)	1.普及啓発・意識醸成	いさりび鉄道地域応援隊事業	道南いさりび鉄道各沿線市町職員・団体が官民一体となり、道南いさりび鉄道の「マイレール意識」醸成を図るとともに利用促進に向けた取り組みを行う。 令和3年度は駅構内の装飾活動・ながまれ海峡号のお出迎え・応援隊での沿線PR動画と普及チラシを作成。 また、北海道鉄道活性化協議会の補助事業で現在「おためしながまれ海峡号」をオンラインツアー(配信)で実施予定。補助金はオンラインツアーのPR費用(中吊り広告・チラシ)に充当予定。 令和4年度においては、令和3年度に実施するツアー事業以外を「道南いさりび鉄道利用および沿線地域外からの誘客促進事業」とし、年間での応援隊活動事業として北海道鉄道活性化協議会へ補助金を申請予定。
377	北海道新幹線	木古内町 木古内町観光協会	2.鉄道旅体験等	木古内町民限定北海道新幹線乗車体験会	JR北海道の沿線自治体優待料金を活用し、木古内町民を対象とした北海道新幹線乗車体験会を実施し、北海道新幹線の利用促進を図ることを目的としております。過年度には弘前市や五所川原市など優待運賃外ではありますが、奥津軽いまべつ駅や新青森駅から先の路線(並行在来線など)へオプションツアー形式での事業を実施しました。なお、令和2年度、令和3年度におきましても年2回の開催(10月、3月)を想定しておりましたが、いずれも新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止(告知・申し込みは実施)となっていることを踏まえ、次年度は実施について現在検討中であるため、0円と記入しています。

令和4年度 鉄道利用促進に係る地域の取組状況

参考資料③

NO.	関連線区	実施主体	事業区分	事業名	事業内容
378	道南いさりび鉄道	木古内町	1.普及啓発・意識醸成	無名塾事業	木古内町内在住の小学生・中学生を対象とし、年間の学習を通じて、ふるさと”木古内”の自然に親しみ、あわせて歴史を学ぶこと、集団活動を通じて、助け合いの精神やお互いに協力し合う態度を身につけ、自主的に行動できる子どもの育成を図ることを目的とした「無名塾」事業(年8回)のうち1回として函館市・北斗市内への高等学校通学時に利用する際の切符購入方法・乗り方などを事前に学び、道南いさりび鉄道を利用して通学するイメージを持ってもらうことを目的とし、運行区間の函館市(五稜郭駅もしくは函館駅)までの乗車体験と観光地巡り(朝市・湯の川)を行う。
379	北海道新幹線 函館線	七飯町 七飯町北海道新幹線建設促進 期成会	2.鉄道旅体験等	七飯町北海道新幹線体験乗車青森日帰りツアー	北海道新幹線札幌延伸にむけた気運醸成、新幹線を利用した様々な分野での連携・交流に向けた取組として、町民78名に対して、沿線自治体を取りまとめて申し込む際に適用される特別料金で北海道新幹線への乗車体験を提供し、新幹線事業に対し理解を深めてもらうために実施。
380	北海道新幹線	七飯町 七飯町北海道新幹線建設促進 期成会	1.普及啓発・意識醸成	函館新幹線総合車両所見学会	北海道新幹線をより身近に感じてもらうため、町内の子どもを対象とした函館新幹線総合車両所見学会を実施。(R4年度中止)